



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺田 正秀  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)鎌形 敬史 (TEL)03-3472-7890  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	4,649	4.6	113	△54.0	116	△61.8	62	△64.7
29年9月期第1四半期	4,445	△6.9	246	70.8	303	90.3	177	12.2

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 72百万円(△79.7%) 29年9月期第1四半期 353百万円(289.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	4.67	—
29年9月期第1四半期	13.20	13.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	13,710	5,186	37.8
29年9月期	12,824	5,181	40.4

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 5,186百万円 29年9月期 5,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	17,600	3.0	350	2.9	330	△21.3	180	△6.0	13.42	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年9月期1Q	13,410,000株	29年9月期	13,410,000株
30年9月期1Q	126株	29年9月期	126株
30年9月期1Q	13,409,874株	29年9月期1Q	13,409,915株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年10月1日～平成29年12月31日）におけるわが国経済は、国内景気については政府による景気下支え効果もあり企業業績が拡大、雇用環境の改善が進む等緩やかな拡大基調が続きました。一方、海外では政治・経済の不確実性が高まり、地政学リスクが意識される等不安定な状況にありました。こうした中、個人消費については、全般的には賃金の伸びが鈍く将来不安を背景とした節約志向、選別消費が続く半面、株高等を背景とした資産効果や訪日観光客の増加が続いたことで高級品等一部の商品カテゴリーで堅調な需要が見られる等跛行色の強い状況にありました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、①コスメコンタクト®（注）事業、②OEM事業、③カテゴリーNo. 1メーカーとしての化粧雑貨商品のブランド化を事業の3本柱として注力してまいります。また、海外市場については、特にコスメコンタクト®を中心に売上拡大を進めていく所存です。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,649,022千円（対前年同期比4.6%増）となりました。これは、総合スーパー、ドラッグストア、ディスカウントストア等の主力業態向けに加え、テーマパーク向け等アミューズメント関連向け売上が好調に推移したこと等によるものです。コスト面では、調達構造の見直し、在庫管理の強化を引き続き行っているものの、前年同期に比べ為替が円安に振れたこと等により、粗利率が低下しました。加えて、生産アイテム数の増加に伴い販売促進費が増えたほか、人員増に伴い人件費が増加したこと等から販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は113,317千円（対前年同期比54.0%減）となりました。営業外損益では為替差益が減少したことにより、経常利益は116,042千円（対前年同期比61.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は62,578千円（対前年同期比64.7%減）となりました。

（注） コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントであります。取扱商品区分した売上高の概況は次のとおりであります。

#### ①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、新商品等が好調に推移したこと等により、2,535,373千円（対前年同期比11.2%増）となりました。

#### ②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、基幹ブランド商品の売上が順調に拡大したことにより、1,009,189千円（対前年同期比9.4%増）となりました。

#### ③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ・ケース、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、OEMを中心にポーチ・ケース等の売上が減少したことで、664,072千円（対前年同期比21.3%減）となりました。

#### ④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売上が含まれます。当第1四半期連結累計期間の売上高は、ギフト商品の売上が好調に推移したことで、440,386千円（対前年同期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて885,356千円増加し、13,710,108千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて922,474千円増加し、10,836,115千円となりました。

これは主に、現金及び預金が385,998千円、受取手形及び売掛金が495,039千円、商品が163,353千円増加したことに対し、為替予約が21,692千円、その他が122,494千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて37,118千円減少し、2,873,993千円となりました。

これは主に、投資その他の資産が16,158千円増加したことに対し、無形固定資産が49,382千円減少したこと等によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて880,380千円増加し、8,523,738千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて214,801千円増加し、5,148,454千円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が150,827千円、1年内返済予定の長期借入金が196,034千円、その他が121,715千円増加したことに対し、未払法人税等が136,785千円、賞与引当金が93,790千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて665,579千円増加し、3,375,283千円となりました。

これは主に、長期借入金が654,150千円増加したこと等によるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4,975千円増加し、5,186,370千円となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金が17,406千円増加したことに対し、繰延ヘッジ損益が14,913千円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成29年11月10日に公表いたしました平成29年9月期決算短信記載の「平成30年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,599,220	4,985,218
受取手形及び売掛金	3,054,804	3,549,844
商品	1,711,758	1,875,111
貯蔵品	105,186	113,802
為替予約	159,209	137,516
その他	305,416	182,921
貸倒引当金	△21,954	△8,300
流動資産合計	9,913,640	10,836,115
固定資産		
有形固定資産	1,799,474	1,795,580
無形固定資産		
のれん	84,933	48,533
その他	82,412	69,429
無形固定資産合計	167,345	117,962
投資その他の資産		
投資有価証券	229,655	258,360
その他	770,230	758,509
貸倒引当金	△55,592	△56,419
投資その他の資産合計	944,292	960,450
固定資産合計	2,911,112	2,873,993
資産合計	12,824,752	13,710,108
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,212,316	2,363,144
1年内返済予定の長期借入金	1,889,098	2,085,132
未払法人税等	157,128	20,342
賞与引当金	160,000	66,210
返品調整引当金	51,700	28,500
その他	463,410	585,125
流動負債合計	4,933,653	5,148,454
固定負債		
長期借入金	2,510,304	3,164,454
役員退職慰労引当金	77,549	79,874
退職給付に係る負債	1,074	1,087
資産除去債務	34,078	34,152
その他	86,698	95,714
固定負債合計	2,709,704	3,375,283
負債合計	7,643,357	8,523,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,166,653	4,162,182
自己株式	△71	△71
株主資本合計	4,976,395	4,971,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,870	73,277
繰延ヘッジ損益	104,029	89,115
為替換算調整勘定	45,100	52,053
その他の包括利益累計額合計	205,000	214,446
純資産合計	5,181,395	5,186,370
負債純資産合計	12,824,752	13,710,108

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	4,445,849	4,649,022
売上原価	3,092,002	3,316,036
売上総利益	1,353,846	1,332,985
返品調整引当金戻入額	66,500	51,700
返品調整引当金繰入額	35,500	28,500
差引売上総利益	1,384,846	1,356,185
販売費及び一般管理費	1,138,545	1,242,868
営業利益	246,301	113,317
営業外収益		
受取利息	4,368	246
受取配当金	2,212	2,346
為替差益	59,265	4,512
その他	5,506	4,378
営業外収益合計	71,352	11,484
営業外費用		
支払利息	10,497	8,216
その他	3,340	542
営業外費用合計	13,837	8,759
経常利益	303,816	116,042
特別利益		
受取損害賠償金	-	10,369
特別利益合計	-	10,369
特別損失		
投資有価証券売却損	7,254	-
特別損失合計	7,254	-
税金等調整前四半期純利益	296,561	126,412
法人税、住民税及び事業税	67,181	14,298
法人税等調整額	52,322	49,535
法人税等合計	119,503	63,833
四半期純利益	177,058	62,578
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	177,058	62,578

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	177,058	62,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,769	17,406
繰延ヘッジ損益	169,373	△14,913
為替換算調整勘定	△3,262	6,953
その他の包括利益合計	176,879	9,446
四半期包括利益	353,937	72,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353,937	72,024
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。